

中之又小だより

聴く・美しく・遅しく

NO9 平成19年10月1日

道ばたに一際赤く咲き誇っていた彼岸花も最盛期を過ぎたように思います。暑さ寒さも彼岸までと申します。朝夕は気温も下がり秋の気配を肌で感じ取れるようになり、1年で最も過ごしやすくなります。読書やスポーツなどに親しむのもいいですね。

遅くなりましたが敬老大会に全職員と全児童参加させていただきましたことにお礼を申し上げます。地域高齢者の皆様方には学校の諸活動にご協力くださり、とても助かっております。子どもたちは、感謝の気持ちを込めて昼休み等に一生懸命練習したりコーダーの演奏やマジックショーを笑顔でしっかり発表できたかと思えます。自分を表現する良い機会にもなりました。ありがとうございました。

子どもたちの次の目標は10月14日に開催される秋季大運動会です。今年のスローガンは「赤団白団最後まであきらめず協力しながら優勝めざせ」です。徒走や応援、花笠音頭などを一杯表現しますので地域の皆様方もご参加いただき楽しい1日になるようにご協力をお願いいたします。

ハンディキャップ体験

25日(火)総合的な学習の時間に、障がいのある人や高齢者への理解を深めるために、車椅子やアイマスクを使って校舎内で歩行等の体験をしました。体の不自由な人たちにとっては、少しの移動だけでも大変だということを知ることができ周囲の思いやりの大切さを学ぶことができました。



防犯教室

学校への不審者侵入を想定しての防犯教室を実施しました。日向警察署生活安全課の警察官にきていただき具体的に不審者から児童を守るときの留意点や避難の仕方等を指導していただきました。今後も常に児童の安心安全を確保することを第一に考え危機管理に取り組んでいきます。

稲刈り体験

中武義和さん所有の田んぼで管理もしていただいた稲が黄金色に実り、みんなで一斉に刈り取りました。鎌を使っての刈り取りは大変ですが、JA青年部の協力もあり、素早く刈り取り、束ねて掛け干しにしました。次は脱穀して、収穫し

た米でもちつきもします。楽しみです。義和さん、正子さんお世話になります。



命を大切にする講演会

動物の誕生や子育ての話を通して「命の大切さ」を学習しました。講師は宮崎市フェニックス自然動物園園長の出口智久先生でした。動物の飼育等を通して実際に動物に関わってきた出口先生の話は、大変興味深く聴くことができました。特にチンパンジーやカンガルー、フラミンゴ等の子育ては、人間も学ぶところがたくさんありました。

また、様々な動物の特徴を写真で分かりやすく説明したり、ダチョウの実際の卵を使って実験したりしました。また、動物の誕生シーンをビデオを使って見せるなど多様に工夫しており、楽しく学習することができました。



この講演会は学校参観も兼ねて実施し、地区の皆さんにも参加してもらい一緒に学習しました。